

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

様式1

No. 0302018

政策目標	5 ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24 効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B	
単位施策	1 計画行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	役場庁舎維持管理事業(庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け業務委託)	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	3 税財管理課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	庁舎の維持管理・美観を保つ		#N/A	
事業目標	庁舎ガラス清掃・床面ワックス掛け業務委託	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容
計	役場庁舎維持管理事業 庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け業務委託	庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託	庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託	庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託	庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託	庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託
計画事業費	事業費(千円)	2,048	366	367	367	388
財源内訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	2,048	366	367	367	388
実績事業費	事業費(千円)	1,833	366	357	219	387
財源内訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	1,833	366	357	219	387
関連事項	(特定財源の詳細等) 【評価・実績】	(実施内容等) ※前年度評価結果	(実施内容等) 庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 床ワックス掛け業務委託 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 床ワックス掛け業務委託 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) 庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け 業務委託 504千円 ※前年度評価結果
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値 年度達成率	業務委託 100%	業務委託 97%	業務委託 60%	業務委託 100%
						90%

事業名	役場庁舎維持管理事業(庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け業務委託)	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	淡路至尊
		評価者 作成者 職氏名	管財係長	花松賢一

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	役場庁舎及び別館	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	庁舎及び別館の維持管理	
【抱える課題やニーズは】	庁舎及び別館の耐久維持を図るための管理	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	施設の耐久性及び美観を保つために定期的にガラス清掃・床面ワックス掛けを行う。	① 庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け業務委託	目標年度	平成24年度
			目標値	1式
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	庁舎及び別館の現状を維持し、延命化を図る。	②	実績値	1式
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	庁舎ガラス清掃・床ワックス掛け業務委託		目標年度	年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0!%
	庁舎清掃に精通している業者に庁舎ガラス・床タイル及びカーペットの清掃業務を委託した。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	役場庁舎及び別館の適正な維持管理を行うためにも必要であると判断する。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況		日常の清掃できない箇所についても、ガラスや床面清掃を行うことで、美観及び耐久性を保つことができたことから、有効であると判断する。
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/>	達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由		庁舎清掃業務委託先に発注することにより、事業費が抑制されており、コストに見合った効果が得られていると判断する。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

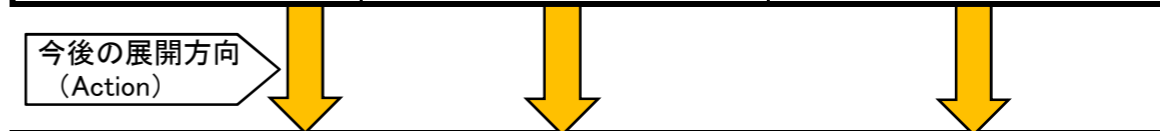
公平	判断の理由		役場庁舎及び別館を利用する全ての人を対象となるため、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
施設の美観及び耐久性を保ち維持管理するためには、今後も計画通り事業を進めることが適当である。		



継続/現状維持		
庁舎及び別館の原状維持を保つためには、今後も継続が必要である。		